

## 第107回幹事会議事要旨

日時 平成22年10月4日(月)16:10~18:00

場所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長)金澤 一郎

(副会長)大垣眞一郎、鈴木興太郎、唐木 英明

(第一部)広渡 清吾、小林 良彰、山本 眞鳥

(第二部)浅島 誠、山本 正幸、鷲谷いづみ

(第三部)岩澤 康裕、後藤 俊夫、池田 駿介、永宮 正治

---

(事務局長)竹林 義久

(課長等)清水 誠、上平 春樹、廣田 英樹、石原 祐志、渡部 良一

### 審議事項等

1 前回議事要旨等の確認が行われた。

2 審議事項について審議が行われた。

(1) 分野別委員会運営要綱の一部改正及び委員が決定された。

(2) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会設置要綱の一部改正が決定された。

(3) 労働雇用環境と働く人の生活・健康・安全委員会設置要綱の一部改正が決定された。

(4) 若手アカデミー委員会若手アカデミー活動検討分科会の地方開催が承認された。

(5) 提言「我が国の医学教育はいかにあるべきか」について、基礎医学委員会・臨床医学委員会合同医学教育分科会瀬戸院一副委員長から説明があり、審議の結果、分科会において改めて検討することになった。

(6) 提言「全員加盟の医師専門職能団体の必要性について」について、臨床医学委員会医師の専門職自律に関する分科会桐野高明委員長から説明があり、審議の結果、本案の取扱を含め改めて検討することになった。

(7) AASA 及び FASAS 合同会議への会員の派遣が承認された。

(8) 6件のシンポジウム等及び1件のイベントの主催、1件の国内会議の後援について承認された。

3 非公開審議事項について審議が行われた。

(1) 労働雇用環境と働く人の生活・健康・安全委員会の委員(特任連携会員)の任期の延長が決定された。

(2) 第104回幹事会で決定された若手アカデミー委員会における分科会委員(特任連携会員)に関して、特任連携会員の推薦理由について改めて唐木若手アカデミー委員会委員長から説明があった。